

元気になる本

今月の図書館便りでは、元気になる本を紹介します。小説や詩を読んだり、綺麗な景色を見たり。本を読むことは気分転換になります。元気になれる本を図書館で探してみませんか？

4月 (卯月・卯花月・鳥待月) April

〇メッセージ

綺麗だった桜が散り、新緑の季節がやって来ました。日中は清々しく、過ごしやすくなったように思います。新1年生の皆さんは、学校生活に慣れてきた頃でしょうか？本を読みたくなったり、疑問が出てきたりした時は、ぜひ図書館を訪れて下さい。2、3年生の皆さんも、引き続き1年間よろしくお祈りします。

〇連絡

今月の特集は「部活本」

図書館に部活関連の本あります。

入部した部活の本を読んでみませんか？

〇4月の花言葉と誕生石

◇4月の花言葉◇

- モクレン: 自然への愛
- スイートピー: 優しい思い出・門出

◇4月の誕生石◇

- ダイヤモンド: 清浄無垢

武士道シックスティーン/菅田哲也

中学校の全国女子剣道大会で、準優勝に輝くなど輝かしい実績をもち、剣道に生活の全てを注ぎ込んでいる磯山が気軽な気持ちで出場した市の剣道大会でまさかの敗北。負けた相手(西萩)が通う、中高一貫の高校へ推薦入学したものの、西萩は予想よりも弱く磯山に対して偶然勝ったと言い張って・・・性格が正反対の磯山と西萩の視点で交互する、読後感が爽やかな青春小説。(文藝春秋 2007年)

BLUE MOMENT/吉村和敏

ブルーモーメントとは、夜明け前や夕焼け後のわずかな間、空が青くなる状態のことを指します。日本では10分程度の短い時間であることが多いですが、白夜のあるヨーロッパでは、長い時間見られることがあるそうです。日常生活の中で、朝日が出る前の空や、夕焼けが終わり夜の訪れる直前の空は、青く綺麗で感動的です。ブルーモーメントを気に入った人は、日常生活の中でもその瞬間を探してみてください。(小学館 2007年)

ハチミツドロップス/草野たき

頑張りすぎず、気楽に楽しく部活動をしていた中学校の女子ソフトボール部、別名「ハチミツドロップス」。じゃんけんに負けたがために、キャプテンとなっていた主人公の水上果豆子(通称カズ)は、恋に部活に絶好調のはずが、3年生の春に妹を含めた10人のやる気のある新入生が入部したことによって、部の中での立場が危うくなり・・・ゆっくり成長していく、ハチミツドロップスの5人に注目。(講談社 2008年)



一秒の言葉/小泉吉宏

「はじめまして」「ありがとう」「がんばって」「おめでとう」「ごめんなさい」「さようなら」。1秒ほどの短い言葉ですが、すべてが大切な言葉です。それらの言葉を集めた詩が「一秒の言葉」です。前半部分は1行ごとに詩と写真のページがあって、後半部分はこの詩の由来と解説が書かれています。素敵な詩なのでぜひ一度本を手にとってみてください。(メディアファクトリー 2009年)

恋文の技術/森見登美彦

ほぼ全ての文章が、京都の大学を卒業し能登半島の実験所で研究に打ち込むこととなった「守田一郎」の手紙で表現されているというユニークな小説。守田は複数の登場人物と同時期に文通しているので、一人の手紙を読んだだけでは分からなかった出来事が、他の人へ宛てた手紙を読むことによって明らかになっていきます。後半に進むにつれて明らかになる、「恋文の技術」は完成するのか!?(ポプラ社 2009年)

トップアスリート/小松成美

様々なスポーツのトップアスリート35人のインタビューを集めた本。「はじめに」にも書かれていますが、日本に輝くなどそれぞれのスポーツの成功者であるアスリートの成功と挫折の両方が書かれていて、強さ以外の一面も知ることができます。1人1人の選手のインタビューがコンパクトにまとめられているので知っている選手を中心に読むこともできます。頑張る姿を知ると、前向きになれる。(扶桑社 2008年)